

公益財団法人 東京海上各務記念財団
2020年度国内奨学生募集要項

筑波大学

1. 応募資格

(1) 下記要件に適う学生とする。

- イ. 将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究にあたらうとする志操堅固の者であること。（「広く社会の発展のために貢献する強い意欲、志のある者」の趣旨）
- ロ. 健康状態良好にして将来修学に耐えうる者
- ハ. 人格高潔にして学業の成績が優秀な者
- ニ. 家計の実情が学資を支出するに困難であると認められる者
- ホ. 2020年4月時点で第2学年に在学する者

(2) 在籍大学の推薦を受けた者

(3) 他の奨学金を受けていない者・受ける予定のない者

(注) 1) 「日本学生支援機構」(2020年4月から始まる国の新しい給付奨学金を含む) および「学内の成績優良者表彰制度等」は重複可。地方公共団体は応相談。

2) 留学のみを対象とした他の奨学金については重複可

(4) 財団行事および奨学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲のある者

2. 指定学部および採用予定数

(1) 指定学部：社会・国際学群、理工学群、情報学群、生命環境学群

(2) 採用予定数：第2学年 合計2名

3. 奨学金の内容および支給期間(いずれも給与につき返済は不要)

(1) 支給金額：月額4万5千円

(2) 支給期間：正規の最短修業年限の終期まで(最長3年)

(3) 給付方法：4月、7月、10月、1月に3ヶ月分を銀行振り込みする。

別途、3か月毎、予め決められた月に財団事務所で面談を行う。

*海外留学する奨学生に対しては、別途、海外留学支援制度あり(末尾<参考情報>参照)

4. 受付期間

2020年3月14日（金） ～ 2020年4月30日（木）（必着）

5. 選考、結果の通知および授与式

財団による面接を5月13日（水）に実施し、結果を5月19日（火）以降、本人および在籍大学に通知する。なお、面接時間等詳細については追って本人宛連絡する。採用された奨学生は5月下旬に東京で開催する授与式に参加すること。

6. 財団のホームページ <http://www.kagami-f.or.jp/>

以上

<参考情報> 海外留学支援制度

種類	A. 留学奨学金	B. 在籍大学の修業期間を延長する場合の 国内奨学金（帰国後）
対象者	当財団の国内奨学生で、正規の最短修業年限までに3か月以上の留学をする者。 対象となる留学（語学研修のみは除く） ・派遣留学 ・私費留学 ・実践活動（インターン／ボランティア／フィールドワーク／プロジェクト学習）	当財団の国内奨学生で、留学を理由として在籍大学の最短修業年限を延長する者。
支給金額	最大月額 100,000円 （詳細はJASSO留学奨学金／地域別月額に準じる） 休学を伴わない派遣留学等の場合には、国内奨学金（月額45,000円）の上乗せとして上記額を支給する 別途、渡航支援金100,000円	月額 45,000円
支給期間	最長12か月	最長12か月
重複受給可否	他の留学奨学金との重複受給可 （トビタテ！、JASSO留学奨学金等との重複可）	重複受給不可 （募集要項1.(3)に準じる）

※上記A・Bいずれの奨学金も経済的必要性および実効性について審査あり

奨学金申請書類 記載要領

申請書類全般について

全ての項目を手書きで記入する。

「学資給与願」

【応募資格の確認】 (4)

財団行事および SNS については下記参照。

<参加必須の行事>

①授与式（含む懇親会）： 5 月下旬 12:00～16:00 東京で開催

②OB・OG を含めた交流会： 11 月初旬 18:00～20:00 東京で開催

<参加任意の行事>

日本の文化にふれる会、奨学生向けセミナー、ASEAN を知る会 等

<SNS・Facebook グループへの投稿>

奨学生間の情報交換・交流を目的として Facebook グループを活用しており、
現役奨学生は投稿必須。

「自己紹介書」

いずれの項目についても、意欲や熱意が伝わるように、出来る限り具体的に詳しく記入する。

「家計状態申告書」

(1) 「家族と所得の状況」:

①父母死亡の場合は年齢欄に「亡」と記入し、離婚の場合は「生別」と記入する。

②兄弟姉妹がある場合、すべて記入する（但し、兄弟姉妹の所得記入は不要）。

(2) 「本人の収入・支出（月額）」:

①収入・支出別に 1 年次における平均月額（実績）と 2 年次以降の（予定）を記入する。

②収入と支出の合計額が同額になるように記載する。

③「授業料」は、授業料免除がある場合、これを控除後の支払額で記入する。

(3) 「他の奨学金」:

合計額を記入し、内訳（2020 年 4 月から始まる国の新しい奨学金制度（JASSO 給付奨学金）、JASSO 貸与型奨学金、大学独自の奨学金等）を☆に記入する。

(4) 「奨学金を希望する理由」:

出来る限り具体的に記入する。

2020年度 学資給与願

20 年 月 日

公益財団法人東京海上各務記念財団 御中

貴財団の2020年度国内奨学生募集要項に従い学資の給与を受けたく申し込みます。

大学	学部	学科	年	写真を貼る位置 1. 縦36～45mm 横24～35mm 2. 本人単身胸から上 3. 裏面のりづけ
ふりがな		男・女		
氏名		印		
年		月		
日生 (満		才)		
本人住所 〒			携帯電話番号	
E-mail				
①			(財団連絡用/除くhotmail)	
②			(予備)	
帰省先住所 〒			電話番号	

学校区分	学 歴			
中学		卒業	年	月
高校		入学	年	月
		卒業	年	月
大学		入学	年	月

【応募資格の確認】 募集要項・記載要領を参照の上、に確認のを入れてください。

(1) 広く社会の発展のために貢献する強い意欲、志があります。 : あります

(2) 健康状態は良好で、修学上の問題はありません。 : ありません

(3) 他の団体（日本学生支援機構・学内の成績優良者表彰制度などは除く）の奨学金への応募はありません。 : ありません

(4) 財団行事及び奨学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲があります。 : あります

自己紹介書

氏名

【目指す人物像】あなたは将来どのような人物になりたいか。そのために大学4年間をいかに過ごし、何に挑戦するのか。

【問題意識】国内外の社会問題のうち、最も意識し、関心があること・それについての自分の意見

【専攻予定分野】関心のある学業分野とその理由

【卒業後の進路】将来の職業ビジョン（現時点で考えていること）

【海外留学予定・希望】有・無（希望する時期・期間・国地域・大学・専攻分野等を記入 インターンを含む）

【自己PR】

得意な学科		所属クラブ等	
性格		趣味／特技	
各種語学スコア・表彰・資格等			

家計状態申告書

氏名

家族と所得の状況					
続柄	氏名	年齢	勤務先・職名または学校名・学年	年間所得金額 (税込)	給与以外の 所得金額 (税込)
父				千円	千円
母					

注) 生計維持者の課税(非課税) 証明書を添付のこと(写しで可)

本人の収入・支出(月額)			
収支項目	1年次(実績)		2年次以降(予定)
家からの収入		円	円
アルバイト(職種:)		円	円
当財団の奨学金			45,000円
他の奨学金(内訳を下記☆に記入)		円	円
その他収入()		円	円
収入合計		円	円
食費(本人支出分)		円	円
住居費(家賃・光熱水道料計)		円	円
交通費		円	円
書籍・学用品費		円	円
授業料(月平均支払額)		円	円
その他支出()		円	円
支出合計		円	円
☆他の奨学金の名称	種別	期間	月額
	給与/貸与	/ ~ /	円/月
	給与/貸与	/ ~ /	円/月

奨学金を希望する理由

家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____										
	学籍番号	_____					性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)		
	フリガナ	_____										
	氏名	_____					家族住所	〒 _____ TEL (_____)				
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額 (税込)	給与所得以外の所得金額			
		父				年		万円	万円			
		母					年		万円	万円		
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()										
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
							年		万円	万円		
	別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額		
本人					筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
						※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円			
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がある世帯		※有・無		続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()			万円				
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額 (千円)					認 定					
	アルバイト	月額 (千円) 内容 ()					総収入金額	① 万円				
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()					必要経費	② 万円			
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()					特別控除額	③ 万円			
	その他の収入	月額 (千円) 内容 ()					総所得金額	④=①-②-③ 万円				
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数						家計充足率	⑥=④÷⑤×100				

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。